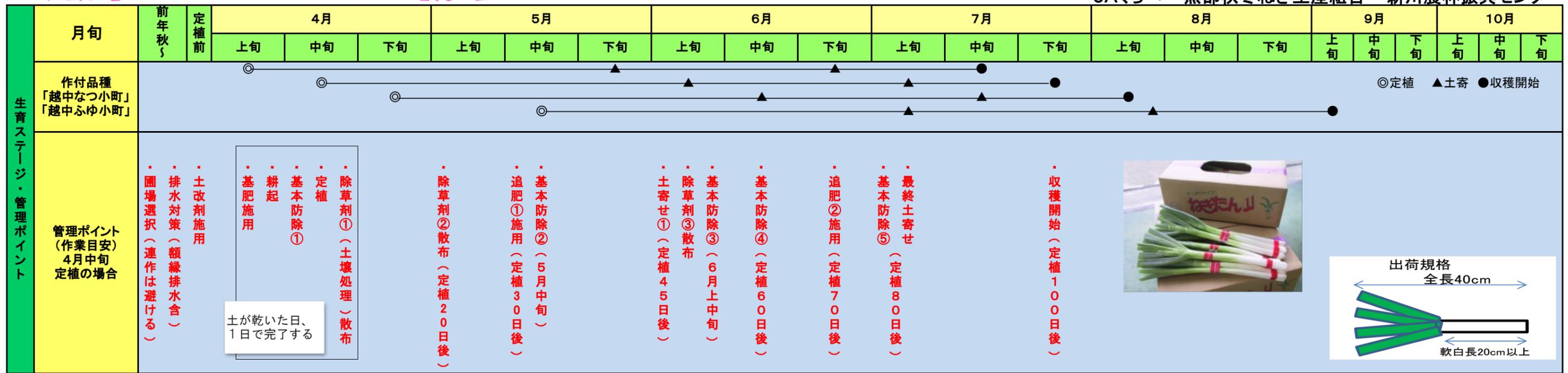


# 黒部ねぎたん♪♪栽培こよみ

目標単収 2.8t/10a

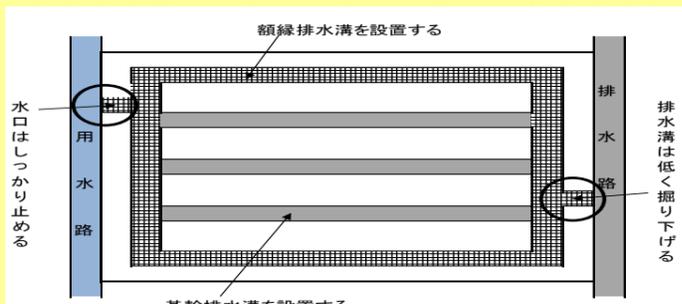
JAくろべ・黒部秋冬ねぎ生産組合・新川農林振興センター



## 栽培管理

### (1) 排水対策

- ・稲刈り後、早急に額縁排水溝と基幹排水溝を設置し、排水口につないで雨水をためない
- ・透水性の悪いほ場では、心土破碎を行う



### (2) 土壌改良資材

	肥料名	施用量/10a
酸度矯正	粒状苦土石灰	200kg
有機物	発酵けいふん	200~300kg

### (3) 苗の準備

- ・JAくろべにて完成苗を準備しますので必ず事前にご注文下さい
- ・苗1枚で約13.5m定植できます(10aあたり810m)

品種名	10a必要枚数 (畝幅1.1mの場合)
越中なつ小町・越中ふゆ小町	55~60枚

### (4) 施肥・耕起・額縁排水溝・定植・基本防除・除草(土壌処理)剤

基肥名	施用量/10a	施肥方法
ジシアン555	35kg	全面、畝間散布
硝加燐安333	10kg	10mに120g条まき

- ・耕起はゆっくり2回以上行い碎土率を高め定植精度を高める
- ・萎凋病予防(土壌病害は一旦発生すると、抑制することが難しい)として必ず定植前に苗1枚にトリフミン水和剤200倍液1ℓを灌注する
- ・定植場所にネキリムシ対策としてダイアジノン粒剤5を散布し定植する
- ・定植はひっぱりくんを使用し平うね状態で定植する
- ・畝幅は1.1mとする(但し作土が浅い場合は1.2mとする)
- ・定植直後、活着肥を株元に散布
- ・額縁排水溝は定植位置より深く設置
- ・定植後すぐ除草剤の散布 (除草剤① 定植後10日以内雑草発生前)

### (5) 排水溝の手直し

- ・排水対策は、ねぎ栽培の“かなめ”です
- ・生育期間中に随時(特に梅雨前に)、排水溝の手直しを行い排水に努める

### (6) 追肥

区分	肥料名	施用量/10a	
		越中なつ小町	越中ふゆ小町
追肥①	硝加燐安333	32kg	23kg
追肥②	硝加燐安333	28kg	27kg

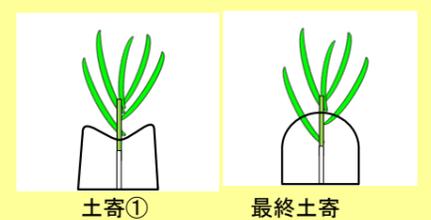
(810m/10aとして)

### (8) 土寄せは生育にあわせて!

- ・土寄せは葉の分岐点が隠れないように! あわてずに!
- (かけ過ぎは病気のもと かけ急ぎは2L比率の低下)
- 土寄せは涼しい時間帯に実施する
- ・土寄せ①は生育に合わせ葉の分岐点の2~3cm下までとする(土寄せ後も生葉数4枚以上確保する)
- ・最終土寄せは3枚目の下の分岐点まで! 確実かつ丁寧に! 株元にしっかり土が入るよう手直りする

### (7) 病害虫防除

- ・基本防除は必ず実施する (高温時散布しない)
- ・病害虫発生状況にて随時防除を実施する
- ・収穫1ヶ月前からは出荷時に残す葉なので病害虫の防除を徹底する (粒剤防除の効果が弱い場合は液剤防除を行う)
- ・農薬使用基準を遵守(ラベル等にて確認すること)



### (9) 収穫・調製・出荷

- ・最終土寄せの20日後(目安)から収穫開始・・・軟白長確認!
- ・軟腐病対策・・・前日の取り置きはしないこと! 根の切り過ぎ厳禁! 刃物の消毒励行!
- ・収穫後は涼しい場所(高温にならないよう扇風機等利用)にて調製する
- ・選別の徹底(軟腐病株等の除去)
- ・葉4~5枚残し、全長40cmで軟白長20cm以上、葉緑部10cm以上 規格は2L・Lの2規格

## 病害虫防除(10a当たり)

### <除草>

農薬名	薬使用量	希釈水量	収穫前日数等	使用回数	上記表及び備考
コーゴ-サン細粒剤F	4~6kg	-	定植後雑草発生前 定植10日後迄	1回 (粒剤)	除草剤① (全面土壌散布)
コーゴ-サン乳剤30	200~300ml	70~100ℓ	定植後雑草発生前 定植10日後迄	1回 (乳剤)	除草剤②③ (土壌表面散布)
トレファノサイド粒剤2.5	4~5kg	-	定植後雑草発生前 収穫30日前迄	2回以内 (粒剤)	除草剤②③ (土壌表面散布)
トレファノサイド乳剤	200~300ml	100ℓ	定植後雑草発生前 収穫30日前迄	1回 (乳剤)	除草剤②③ (土壌表面散布)
ナブ乳剤	150~200ml	100ℓ	1~5葉期 収穫30日前迄	1回	随時 (雑草茎葉散布)
セレクト乳剤	50~75ml	100ℓ	1~5葉期 収穫30日前迄	1回	随時 (雑草茎葉散布)
ブリグロックスL	600~1000ml	100~150ℓ	雑草生育期 収穫3日前迄	3回以内	随時(畦間処理) ねぎにかけない
ロックス	75~150g	100ℓ	定植30日後土寄せ後 収穫30日前迄	1回	随時 (雑草茎葉散布)

### <基本防除>収量・品質向上のために必ず散布する (10a当たり)

農薬名	希釈倍率・使用量	収穫前日数等	使用回数	上記表及び対象病害虫
トリフミン水和剤	200倍液を1ℓ/1枚	定植前 完成苗に灌注	1回	基本防除① 萎凋病
ダイアジノン粒剤5	4~6kg	定植時 全面・作業土壌混和	2回以内 (乳剤含)	基本防除① コナメムシ類幼虫
ダコニール1000	1000倍	収穫14日前迄	3回以内	基本防除② べと・さび・黒斑病
ダントツ粒剤	3~6kg	収穫3日前迄 株元散布	4回以内	基本防除②・④ ネギハモグリハエ等
テーク水和剤	600倍	収穫14日前迄	3回以内	基本防除③ べと・さび・黒斑病
オリセ-メート粒剤	6kg	収穫30日前迄 土寄せ時株元散布	2回以内	基本防除④ 軟腐病
カスミンホルト-	1000倍	収穫14日前迄	2回以内	基本防除⑤ 軟腐病
ベストガード粒剤	6kg	収穫前日迄 株元処理	3回以内	基本防除⑤ ネギアザミウマ等

※液剤防除は各倍率で生育に合わせ100~300ℓ/10a散布する

### <随時防除>

農薬名	希釈倍率・使用量	収穫前日数等	使用回数	対象病害虫
ネキリエースK	3kg	収穫30日前迄	2回以内	ネキリムシ類
プレバソフロアブル5	2000倍	収穫3日前迄	3回以内	シロイチモジトウ・ハモグリハエ類
ランネット45DF	1000倍	収穫7日前迄	4回以内	ネギアザミウマ・シロイチモジトウ
アクタラ顆粒水溶剤	1000倍	収穫3日前迄	3回以内	ネギハモグリハエ・ネギアザミウマ
アリエッティ水和剤	800倍	収穫3日前迄	3回以内	べと・疫病
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前迄	4回以内	さび・べと・黒斑・葉枯病
アフェットフロアブル	2000倍	収穫前日迄	2回以内	さび・黒斑・小菌核腐敗病
バリダシ液剤5	500倍	収穫21日前迄	1回以内	軟腐・白絹病

※使用の際は、ラベル等で確認し農薬使用基準を遵守すること